



高島藤樹会

(題字は、竹脇曇卿先生によるものです)

発行
NPO法人 高島藤樹会

〒520-1224
滋賀県高島市安曇川町上小川 225-1
藤樹書院・良知館内
電話・FAX 0740 (32) 4156
<http://takashima-tojukai.com/>

藤樹先生に関わって

高島藤樹会 会長 淵田 豊朗



「スタンディング
グオンザショ
ルダードーズオブ
ジャイアンツ」
日本の五百円硬

貨とよく似た英国の2ポンド硬貨の側面にある刻印です。現在があるのは先人たちのお蔭であるという意味だと思っています。

令和六年度総会で歴史ある高島藤樹会の会長を拝命いたしました淵田豊朗と申します。これまで高島藤樹会の会長は上田藤市郎さん、川越清司さん、田中清行さんが務められてきました。高島藤樹会は、多くの会員の皆様、役員それをまとめてこられた歴代の会長さん方も含めての多くのジャイアント・巨人があつて、今があり、これからがあると思いがら重責を引き受けました。会員の皆様には、これまでとかわらないご支援とご協力をお願いします。

私は一年ほど前から、藤樹書院で来訪される皆様に説明をする仲間の一人として月に何回か担当させていただいております。様々な年齢、それこそ子ども園の子ども達から高齢

者まで、さまざまな知識や考え方や立場の方がみえます。藤樹書院の歴史や藤樹先生の年譜など通り一遍の説明はできませんが、例えば「朱子学」と陽明学の違いは？」と問われて、「朱子学は『性即理』で陽明学は『心即理』です」と答えても、「『性』とは？」「理』とは？」と聞かれると戸惑ってしまいます。特に短時間でわかりやすく説明するのは大変難しいことです。自分の持っているものの30%くらいなら、希望された時間内で、希望された内容の説明が冷静な状態で可能ですが、そうでないと難しいということをもつて体験する日々です。

高島藤樹会のビジョンは「温かくて深い、近江聖人中江藤樹の『孝』の思想を高島から全滋賀へ、全国へ、全世界へ広める」です。それを維持し、企画広報、思想普及、心のセミナー、表彰の事業もこれまで通り続けてまいりたいと思います。「思想」という単語は、いろいろな捉え方があり難しいものです。藤樹先生を含めて私たちの多くの考え方の基礎となっているのは、東洋思想、その中の中国のものがすぐに思いつきます。日本には神道もあります。中国から伝来した日本独自の佛教もありますが、もとをたどっていくとユダ

ヤ思想、イスラーム思想、インド思想にも関連します。

私は、最近NHKラジオらじるらじるで、弘前大学教授山田史生さんが講師をつとめられたカルチャー・ジオ文学の世界「『老子』を味わう」13回のシリーズを興味深く聞きました。もう少し勉強してみようと思ひ、「哲学として読む老子」を読みました。新しいことを知ることは楽しいことです。

藤樹先生の場合は朱子学から陽明学に移られたのは、朱子学だけではなくもつと他にもあるだろうという受け入れのゆとり、さらに良いものを求めようとする姿勢があつたからだと思います。高島藤樹会はそのいった藤樹先生の生き方や考え方はもちろん大切にしながら、藤樹先生を入り口に、いろいろな考え方に興味をもち、それぞれの考え方の善いとところを学べる会であつてほしいし、自分の考えを遠慮することなく言え、人の意見を謙虚に聴き交流でき、今抱えている課題の解決や今後のより良い生き方へのヒントが得られる、そして、これからのさらなる高齢化社会に向けての生涯学習の場になつていけばと思います。まだまだ勉強途中ですが、皆様のご指導をよろしく願ひします。

コラム：吉田公平先生

(東洋大学名誉教授)

中江藤樹は模範生ではなかった



模範とは鋳物の鋳型のことで

ある。かつて

「遊び鯛焼き君」

という童謡が流

行したが、あの

鯛焼き君は、誰が焼いても何度繰り返して焼いても、いつも同じ形の鯛焼き君がでる。鯛焼き君だけではない。南部鉄瓶でも大判焼きでも同じである。この模範の反対語は「奇妙」である。「あの人は奇妙だね」といえば、褒め言葉ではなく、常識外れのおかしな人という意味で使われる。しかし、これは本義ではなく転義である。あの人は模範生だねという場合は、天下公認の考え方や振る舞いの人は「模範生」であると賞賛される。小学生の頃の通信簿は五点から一点か、あるいは優・良上・良下・可・不可であった。五点・優が模範生である。マニュアル通り、型通りの人である。今はどうなっているのかは知らない。昔、左とん平

という人の『奇人でけっこう』という著書があった。型破りでも自分らしさのままに生きた人生を回想した自叙伝である。自分らしさを發揮した、独創性に富む作品を評価する時の標語は「奇」「奇妙」(エクセレント・素晴らしい)である。その文学作品に対する絶賛の標語である。

さて中江藤樹は、時代の転換期に生涯を過ごした。旧来の型(マニュアル)のままに生きる事もできずに違いない。祖父は武士である。しかし、祖父は戦国時代の武士の時代は終わったことを熟知していた。だから孫の藤樹には兵術(殺しの術としての兵学は教えないで、平和の学である儒学)を学ぶように勧めて儒学書を買ひ与えた。父は武士をやめて農民になった。人殺しを生業とする武士を拒否して、食料生産に従事する農民を選んだ。祖父も父親も共に「殺し」の人ではなかった。中江藤樹が大洲藩を脱藩したのは、旧来の模範から抜け出した祖父・父親の素地を受け継いだのか。祖母も母親も女性だからそもそも「人殺し」とは無縁である。脱藩は国法違反である。追討人が派遣されて発見された場合、処刑されるのが通常である。「型破り」をした中江藤樹は追討されて処罰されることを覚悟していた節がある。なぜそこまで知りながら脱藩したのか。家老に出国を申請したが許されなかった。どうしても郷里に帰り母と共に暮らしたい、という思いが強かった。単なる故郷思いではない。一人住む母を見棄てることはできなかった。「殺し」の時代の型に囚われることはなかった。模範生をやめたのである。

ある。なぜそこまで知りながら脱藩したのか。家老に出国を申請したが許されなかった。どうしても郷里に帰り母と共に暮らしたい、という思いが強かった。単なる故郷思いではない。一人住む母を見棄てることはできなかった。「殺し」の時代の型に囚われることはなかった。模範生をやめたのである。

吉田公平先生のご紹介

【経歴】

東北大学文学部・大学院 中国学専攻。
九州大学助手、東北大学助教授、広島大学教授を歴任。東洋大学文学部教授、東洋大学名誉教授(現在に至る)。現在、東京で、「心の学び 吉田塾」を月一回開催。

【専門分野および研究テーマ】

中国哲学、日本思想史。最近は、江戸時代、明治・大正時代の心学・陽明学の研究が主題。

【所属学会】

日本中国学会、日本思想史学会、東北中国学会、白山中国学会、東洋古典学研究會

【主要著書・論文】

- ①『陸象山と王陽明』(研文出版)、
- ②『陽明学が問いかけられるもの』(同上)、
- ③『日本における陽明学』(ペリカン社)、
- ④『中江藤樹心学派全集』(研文出版)、
- ⑤『中江藤樹の心学と会津・喜多方』(同上)、他多数。

ひじりの声 上田 藤市郎

科学技術の進歩は、私たちの心に潤いを約束するものではない。インターネットの普及によって、個人の意見が、急速に不特定の多数の人々に伝播し、予想できない変化を遂げながら拡散して人の心を傷つけ、情け容赦のない誹謗中傷の応酬を招いている。ネット社会の弊害の結果がこれである。

政治、経済、文化、宗教、思想、歴史などのいづれにも違いがあることはだれもが認めるところである。しかしながら、その違いに対してどのような対応をするのかが問われるのである。ネット上での誹謗中傷の根源は、違いを認めない、さらには意見の異なる相手を実力で排除しようとする。

ロシア・ウクライナの戦争、イスラエル・パレスチナ紛争、中国、ロシア、ミャンマー、北朝鮮などの独裁国家は、この実例である。相手の状況に対する想像力や配慮がなく、自己の権益第一、自分は正義で、異端者は悪者、敵なのであり、解決のための相互理解や共益を探る考えをもたない。民主主義の理念に沿って選ばれている人々、これらの人々を仮に指導者と呼ぶとすれば、意見の相違の前に、普遍的な相互の存在の価値、人間の尊厳への敬意と謙遜的態度が求められる。ネットユーザーは、「五事を正す」の「言」「聴」「思」を実践してもらいたいものである。

藤樹人間学塾：

藤樹思想を学び考え実践する

塾長 田中 清行

「藤樹人間学塾」では、藤樹先生の著書を中心に思想を学ぶとともに自らの頭で考え、時事問題と組み合わせ、日々の生活の場で実践することを目的に毎月開催しています。本稿ではその模様をお伝えいたします。

■五月、安曇川公民館で第百四十九回人間学塾を開きました。京都からの参加者を入れて七名でした。

●テキスト

『中江藤樹・熊沢蕃山』（中公バックス日本の名著）

●今日のポイント

・蕃山と藤樹学・・・①蕃山は藤樹と出会って学問に開眼し、藤樹の死後その子らの面倒を見た。②蕃山の学問・思想は藤樹学によって啓発されるところが多かった。③蕃山は「大道の実義」を究めて藤樹の志を継承する信念があった。④蕃山は心学を基として、経世済民の事業を目指した。（以下、略）

◇フリートークキング

「藤樹と蕃山の考えに違いがあることが分かった」↓思想は環境、立ち位置によって変わってくる。蕃山は経済的に困窮した環境で

育ったので、政治・経済を重視したのだと思う。

■六月、安曇川公民館で第百五十回人間学塾を開きました。大津、栗東（初参加）からの参加者を入れて七名でした。

●テキスト

『中江藤樹・熊沢蕃山』

●今日のポイント

・蕃山の思想の特徴・・・①文化の融合・・・中国からの外来文化・思想と日本の伝統・国情・風俗の融合を誠実に図った。②時・所・位論・・・政治、教学などの本旨は普遍であるが、その実行には時勢、国情、地位の相違に従って工夫し実情に適合させることが大切である。（以下、略）



◇フリートークキング

・時・所・位論は良かった。蕃山は現実的で先駆的な思想を持った人

だと思った」

・蕃山は幕府から危険視され幽閉されたが、幕末に生まれていたら吉田松陰らと同じく勤王の志士になっていたかもしれない」

■七月、安曇川公民館で第百五十一回人間学塾を開きました。大津、栗東、長浜からの参加者を入れて九名でした。（うち女性初参加者二名）

●テキスト

『中江藤樹・熊沢蕃山』

●今日のポイント

・万物一体・・・天地万物みな太虚（大宇宙）の一気から生じたものである。また人は天地の徳、万物の霊といつて、他と比べて優れたところがあり、人の性にだけ明徳がある。だから人は小体の天、天は大体の人といわれる。（以下略）

◇フリートークキング

・「初参加。性善説と性悪説など勉強になった。会社の労務管理のアドバイスにも役立つ」

■八月、安曇川公民館で第百五十二回人間学塾を開きました。京都、大津からの参加者を入れて九名（うち女性三名）でした。

●テキスト

『中江藤樹・熊沢蕃山』

●今日のポイント

・栗山英樹「WBCで優勝して沢山

の人に好評価をもらって感じたのは、ああ、こうやって人はダメになるんだな」という思いでした。横田南嶺「拍手喝采（を受ける）は人を愚かにする道なりを肝に銘じている」。

◇フリートークキング

・「お坊さんから「善行をして褒められたらプラスマイナスゼロ」と聞いたことがある。「慎独」が大事だと思った」等の意見をいただきました。ありがとうございます。

人間学に関心のある方は是非お越しください。無料です！

藤樹人間学塾 今後の予定

十月五日（土）、十一月二日（土）、十二月七日（土）、一月四日（土）

■時間（原則）十五時～十七時

■場所（原則）安曇川公民館



中江藤樹・心のセミナーから

『本気になれば人生が変わる』

～想像を超える未知～

株式会社 morich 代表取締役
ALL Round erAgent

森本 千賀子さん

皆さんこんにちは。森本千賀子と申します。



この写真は、新卒でリクルートに入社して25年を機に退職して独立した日に人生の大きなターニング

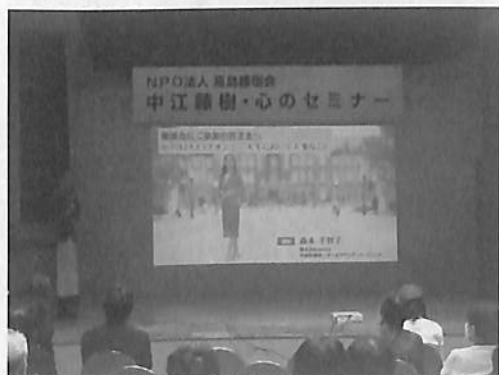
ポイントだと思い、プロのカメラマンに東京駅前で朝7時に撮ってもらいました。何かの折にはこの写真を使わせていただき、「モリチさん」と呼んでいただいております。森本千賀子の頭文字をとって morich ということです。東京に行ってから、「モリチ」と言われているので、「モリチさん」と呼んでください。私は53歳です…ここは驚いていたどころなんですよ…（笑い）。今は人生100年時代、私はマラソンでいうとちょうど復路にさしかかったところで、これからは今までお世話になった方に恩返しをしていきたいと思っています。ここに来るのは4時間近くかかるんですが、有難いことだと思って来させていただきました。

私はマキノ町に生まれました。田舎、それは私にとってコンプレックスでした。豪雪地帯なので中学校時代は冬には寄宿舎に寝泊まりしていました。ソフトボール部で、ピッチャーで4番、スピードだけは負けなかったんですがコントロールが悪く、何人にも当てたりして迷惑をかけました。高校へは一時間に一本の電車での通学でした。ビルが立ち並び東京に憧れ、迷いなく進学先を東京の大学に決め、35年前に上京しました。当時スチュアデス物語というドラマが流行っていて、英語が話せたら憧れのスチュアデスになれると英語学科に進学しました。もうひとつスクールウォーズというラグビーものも流行っていて、それにも憧れて大学時代はラグビー部のマネージャーを4年間やっていました。ドラマと違って真っ黒になりながら埃まみれでヤカンを持って走っていました。入っていた女子寮での友達と一生の御縁になっています。

大学卒業後は、新卒でリクルートに入り、約25年間転職したい方とそういう方々を中途採用したい企業とのマッチングをやっておりました。10人いれば10通りの輝き方があるので、今の場所で輝けていない方の伴走者として、その方が輝ける舞台を探すために、一緒に走るといふことをやっていました。ちょうど7年前に独立して morich という会社

を作りました。あだ名そのままやと思われかもしれませんが、そのあとに普通ならある「がないんです」「愛」がないということではなくて、channel という意味なんです。channel は海峡とか運河のことで、昔は水のある所は商人が物を運び商売するので栄えていたんです。近江商人も水があつたのでいろいろな物を運びやすかつたのだと思います。私の周辺にいらつしやる人とか企業が、繁栄したり成長したりとそんな意味を込めて morich という会社名にしております。

有難いことにいろんな所と呼んでいただいて、年間約150回セミナーや講演をしております。NHKのプロフェッショナルやガイアの夜明という番組でも取り上げていただいたり、本も15冊ぐらい書いています。それ以外にいろんな顧問やアド



バイザー、社外取締役とかをやらせてもらって、今20種類くらい名刺を持っています。これからは、一人一つの会社、一枚の名刺という時代ではなく、いろんな名刺を持っている、そんな顔を演じながら生活できる、そんな時代になると思っています。でも本業は転職希望の方と中途採用希望の企業のマッチング、転職エージェントです。15人ぐらいの小さな会社です。私が目指すのは、困った時に一番最初に思い出してもらえる人です。名刺にも「困った時のモリチ」と書いています。それを別の名前前で All Rounder Agent といい、転職だけではなく、人と人、企業と企業を繋げたりしています。家族ですが、リクルートでアメリカンフットボールをしていた夫、長男は大学2年生、次男は中学3年生で事情があり今沖縄の石垣島にいます。

今日は1時間ぐらい時間をいただいておりますが、それが終わった時、皆さんに「私って幸せなんやなあ」「よし、明日から頑張ろう」と思っていたことを一つの目標にしてお話させていたただこうと思っています。

これは封印している写真なんですけれどもお見せします。3歳のころの私でして、今はこんな子はいないと思うんですが、イチゴのすごい洋服を着ています。後ろは雪です。これから何が言えるかというと、人

中江藤樹・心のセミナーから

『本気になれば人生が変わる』

～想像を超える未知～

株式会社 morich 代表取締役
ALL Round er Agent

森本 千賀子さん

皆さんこんにちは。森本千賀子と申します。



この写真は、新卒でリクルートに入社して25年を機に退職して独立した日に人生の大きなターニング

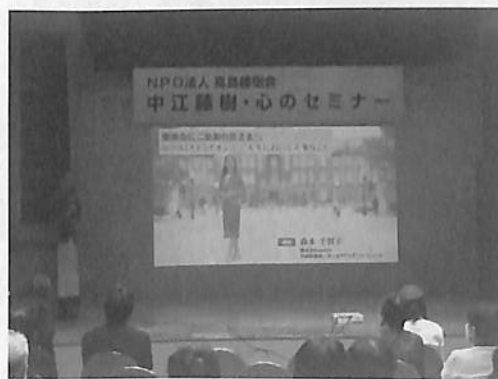
ポイントだと思い、プロのカメラマンに東京駅前で朝7時に撮ってもらいました。何かの折にはこの写真を使わせていただき、「モリチさん」と呼んでいただいております。森本千賀子の頭文字をとって morich ということです。東京に行ってから、「モリチ」と言われているので、「モリチさん」と呼んでください。私は53歳です…これは驚いていたけど、こんなですけど…（笑い）。今は人生100年時代、私はマラソンでいうとちょうど復路にさしかかったところで、これからは今までお世話になった方に恩返しをしていきたいと思っています。ここに来るのには4時間近くかかるんですが、有難いことだと思って来させていただきました。

私はマキノ町に生まれました。田舎、それは私にとってコンプレックスでした。豪雪地帯なので中学校時代は冬には寄宿舎に宿泊まりしてました。ソフトボール部で、ピッチャーで4番、スピードだけは負けなかったんですがコントロールが悪く、何人にも当てたりして迷惑をかけました。高校へは一時間に一本の電車での通学でした。ビルが立ち並ぶ東京に憧れ、迷いなく進学先を東京の大学に決め、35年前に上京しました。当時スチュアデス物語というドラマが流行っていて、英語が話せたら憧れのスチュアデスになれると英語学科に進学しました。もうひとつスクールウオーズというラグビーものも流行っていて、それにも憧れて大学時代はラグビー部のマネージャーを4年間やっていました。ドラマと違って真っ黒になりながら埃まみれでヤカンを持って走ってました。入っていた女子寮での友達と一生の御縁になっています。

大学卒業後は、新卒でリクルートに入り、約25年間転職したい方とそういう方々を中途採用したい企業とのマッチングをやっておりました。10人いれば10通りの輝き方があるので、今の場所で輝けていない方の伴走者として、その方が輝ける舞台を探すために、一緒に走るということをやっていました。ちょうど7年前に独立して morich という会社

を作りました。あだ名そのままやと思われるかもしれませんが、今のあとに普通ならある二がないんです。「愛」がないということではなく、channel という意味なんです。昔は水のある所は商人が物を運び商売するので栄えていたんです。近江商人も水があったのでいろいろ物を運びやすかったのだと思います。私の周辺にいらっしゃる人とか企業が、繁栄したり成長したりとそんな意味を込めて morich という会社名にしております。

有難いことにいろんな所と呼んでいただいて、年間約150回セミナーや講演をしております。NHKのプロフェッショナルやガイアの夜明という番組でも取り上げていただいたり、本も15冊ぐらい書いています。それ以外にいろんな顧問やアド



バイザー、社外取締役とかをやらせてもらって、今20種類くらい名刺を持っています。これからは、一人、一つの会社、一枚の名刺という時代ではなく、いろんな名刺を持つていろんな顔を演じながら生活できる、そんな時代になると思っています。

でも本業は転職希望の方と中途採用希望の企業のマッチング、転職エージェントです。15人ぐらいの小さな会社です。私が目指すのは、困った時に一番最初に思い出してもらえ人です。名刺にも「困った時のモリチ」と書いています。それを別の名前 All Rounder Agent とい、転職だけでなく、人と人、企業と企業を繋げたりしています。家族ですが、リクルートでアメリカカンファットボールをしていた夫、長男は大学2年生、次男は中学3年生で事情があり今沖縄の石垣島にいます。

今日は1時間ぐらい時間をいただいておりますが、それが終わった時、皆さんに「私って幸せなんやなあ」「よし、明日から頑張ろう」と思っていたことを一つの目標にしてお話しさせていただこうと思っています。

これは封印している写真なんですけれどもお見せします。3歳のころの私でして、今はこんな子はいないと思うんですけど、イチゴのすごい洋服を着ています。後ろは雪です。これから何ができるかというと、人

は変われるということです。人は変われるということを証明したいと思っています。なので、前半は私の話をさせてもらおうと思っています。今の私がどうやって作られたのか、モリチストーリーをぜひ聞いてください。

「困った時のモリチ」が私のスローガンですが、その原点となる経験があります。私が3歳のとき、大好きな弟が2歳で腎臓の難病を発症しました。治療薬がなく塩分が摂れないんです。運動したり塩分を摂ると再発して入院しなければいけない、そんな弟を見ていました。私の人生の師匠の一人、私のおばあちゃんが「食べたいものが食べられて、遊びたい時に遊べる、これが幸せや」とよく言っていました。生きていくだけで丸儲けということで、究極はこれなんです。元気に生きているほど幸せなことではないということを、弟が私に教えてくれたんです。弟が小学1年生の運動会の時、一人椅子に座って観ている姿を見て、先生に「何か私にできることはありませんか」と聞いたところ「そんな難しいことはわからへん。図書館に行ってみ、今も名を残す人たちのストーリーを読んだら、もしかしたらヒントがあるかもしれない」と言っていたので、伝記シリーズとかを読みました。私は読書好きなのですが、それはその時についた習慣だと思っています。読

む中で野口英雄とかヘレンケラーとかマザーテレサといった人たちは皆「自分のためではなく、人のため世のために自分の人生を奉げた人たちだ」と気づいたんです。それを私が体現したら弟の病気を治してくれるかもしれないなあと思いました。「利己ではなくて利他」、「人のため世のために何ができるのか」を考えようと思いました。それが「困った時のモリチ」の原点だと思っています。



他にも試

練、逆境、苦難、いっぱいあるのですが、もう一つだけ話します。みなさんもコロナを経験されて、いろんな意味で

大変だったと思います。私もコロナによってこれ以上ないという試験を経験しました。コロナ前、私は仕事ばかりで、子どもたちも自分でできることはやろうと料理、掃除洗濯もできるようなったんですが、私は仕事にかまけて、子育てを全然していなかったんです。2020年にやってきたコロナは世界中に大きな影響を与えました。その中で、私は最大の試験を迎えました。私の息子、当時小学校6年生で、ものすごく愛くるしく天真爛漫な次男が、コロナ

の真つ最中にひきこもりになってしまったんです。それまでは友達から「うちの子が、なかなか学校に行ってくれへんねん」と聞いたとき「大変やね」と言っていました。それは他人事やったなあと自分が経験して思いました。次男に理由を聞いても話してもくれないんです。毎日毎日部屋の中に引きこもっちゃうんです。環境が変われば治ると言われ、東京から静岡の中学校に転校させました。1週間行ってくれたとき「奇跡や、これで治った。これが正解やったなあ」と喜びました。でもそれは糠喜びで2週間目からまた行かなくなり、今度は部屋から一歩も出てこないんです。家族や会社もあるので私は1週間に1回東京に行っていました。その日は部屋から出てくるんです。食事を部屋の前に置いておくのと私が寝静まってから食べる、そんな生活でした。本当に苦しかった1年半。「私が仕事にかまけて子育てがおろそかになっていた。私のせいやなあ」と、自分を責める日々が続きました。手紙を何回も書いてドアの下に隙間から入れてみたり、ご飯の上に置くこともありました。滋賀の地元のお地藏さまや神社に参ったり、よいと言われるカウンセラーを求めているなどところに出かけました。静岡のマンションの部屋が9階だったので、東京にいて急に胸騒ぎがして飛んで帰ったりしたことも

ありました。人生分泣いたんではなにかと思います。そして、最後に行き着いたのが、石垣島のフリースクール「耕せにつぼん」で、不登校とかの子どもたちを預かる場所です。次男が石垣島に行き、半年間は会えませんでした。でも半年後に会いに行ったら、なんとハグしてくれるまでになっていたんです。そんな次男は高校に行きたいと言って、それから3、4か月毎日10時間12時間勉強して、ちょうど先週、自分の希望する高校に見事合格し、石垣島の中学校を卒業しました。私も卒業式に行き、一緒に過ごした先生とか同級生とかとの本当に幸せそうな様子を見て「ああ、よかったなあ」と思いました。この経験で悟ったことはどんなことにも意味があるし、どんなことにも学びがあるということです。私が尊敬する方から「試験とか逆境とか、真正面から見ると自分にとって大きな試験で困難だが、裏側から見たら、自分にとっての学び、自分にとっての成長の機会。必ずそこには意味がある。それも必ず必要なタイミングでやってくる」ということを教えてもらいました。皆さんにもそんなふうに試験に向き合っていたきたいなあと思っています。

【ここまでが前半です。会報「高島藤樹会」には前半と後半を分けて次の号に掲載します。】

経営理念のご紹介

我が社の「経営理念」

株式会社TADコーポレーション
代表取締役社長

井口 浩治氏

当社は、1985年に旧高島町に創業し、来年創業40周年を迎えます。嘗て大学願書が大型書店でしか入手できない時代に、『すべての受験生が平等に願書を手に入れ、出願できるようにしよう』という創業理念のもと、願書の通信販売事業を開始したのが始まりでした。以降、全国の大学・短大を中心に数多くのお客様のダイレクトメールや資料の発送を代行しています。現在、扱ひ大学数は200大学に上り、日本のへそである滋賀県から全国の受験生に資料をお届けしています。

今から10年前の2013年に高島市での一極集中の事業展開から、支社開設（京都・守山・東京）を機に、旧社名（株式会社高島デリバリー）から、株式会社TADコーポレーションへと社名を変更しました。よく皆さんから社名の由来を聞かれることがあるのですが、『Total support Advanced Deliveryの頭文字をなぞったもので、TAD（タッド）と読みます。社名には「先進的な(Advanced) 発送サービスでお客様のビジネスを総合的にサポートする」という意味

を含めており、この事は経営理念にも深く通じています。

ただ単に荷物を発送すれば良いのではなく、その背景にあるお客様の想いを汲み、お客様が届けたいモノを届けたい人へ、確実にお届けするために、我々に何ができるかを考え取り組んでいます。日々進化する情報技術、ミスなく確実に対応できる体制、効率化に向けた自動化・省人化など、あらゆる努力は、すべてその社名に込めた思いに繋がっています。

過去に大雪があり物流がマヒしたことがありました。出願期間を間近に控えた受験生に願書が配達されず、直接自分たちで新幹線を使いお届けに上がったことがありました。出願期間に間に合わなければ当然受験はできません。「もしかするとその人の人生が違ったものになってしまうのではないか」、今でこそ、ネット出願が当たり前の時代ですが、当時からそんな思いや考えを全員が共有し業務にあたっています。

当社の経営理念は『お客様へ誠意を尽くし 努力をいとわず 信頼を得ることを誇ります』と唱えています。実は、この経営理念は2023年に一新したばかりです。長らく、教育的観念をベースとした大学業務に特化したものを経営理念としていましたが、近頃は大学業務以外に、官公庁や一般企業からも多岐に

渡る業務を頂けるようになり、より明確に従業員に同じ価値観・方向性を示す必要がありました。そして皆が理解し浸透するよう、分かり易さを備えた新たな経営理念が完成しました。お客様との信頼関係は、相手に対する思いやりのもとに築かれます。そんな自らの仕事に誇りを持つことが、何よりも大切だと我々は考えています。

現在、従業員は180名、地元高島市の者が約7割を占めています。現場見学に来られるお客様からよく言われるのが、「皆さん本当にまじめな方が多いですね」という言葉です。これは昔からよく耳にする話で、かなりの確率で周りの方々にそのように感じていただいているようです。社風という面もあるかも知れませんが、幼い頃に学んだ藤樹先生の教えや豊かな風土文化など、高島という土地柄が、このような気質をもたらしているのかも知れません。その辺りは定かでないですが、これからもその徳性を誇りに、誠心誠意お客様に向き合い仕事に取り組みたいと思います。

近年、パーパス経営が叫ばれています。当社もその一環として、経営理念を見直すタイミングでSDGsへの取り組みを開始しました。具体的なテーマは、「質の高いサービスを提供し続ける企業に」、「従業員がさらに活躍できる企業に」、「地域と

の繋がり・環境を大切にする企業に」、これら3つのテーマで、社会貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。業務では地元の方々との関りはあまり多くある会社ではないですが、我々の取り組みが少しでも地域貢献につながればと思っています。そして、企業文化に関わる教育という観点では、世界中の子供たちに、平等に教育の機会が与えられることを願っています。

少子高齢化で人口減少化にある日本において、確実に働き方や仕事の価値観は変化しています。社会への貢献や社会的存在意義など、企業が果たすべき役割を意識しながら、今後とも経営理念の共有と実践で、皆が誇りを持って働ける会社を目指したいと思います。



TAD
TADコーポレーション

「立志祭」を終えて

九歳の頃の藤樹先生の思いを知り、今の自分を見つめ、「志」について考えるために市内の全小学校の三年生を対象に、三月の「立志祭」に伴い、高島藤樹会から各学校に出向いて藤樹先生の話をしています。その時の児童の感想文を前号から紹介していますが、今回は、三年生全員の志を送ってくださった今津東小学校の子どもたちの志をいくつか紹介します。

西川 千文

ぼくたちの志を聞いてくれてありがとうございます。

ぼくは、お父さんの仕事を見て一級建築士になりたいというゆめをもち始めました。でもお父さんに一級建築士になることはむずかしいんだよと言われました。だからぼくもお父さんのようにたくさん勉強して、しょう来のゆめをかなえたいです。

寺井 一真

ぼくのしょう来のゆめは、You Tuber になることです。わけはゲームの You Tuber が好きだからです。ぼくは You Tuber になるために、人の You Tube を見て、強をすべいとが大切だと思えます。You Tuber がんばってなりたいと思えます。

中川 心愛

私はパン屋さんになってパンを売りたいし、みんなのえがおをみたくので、私はパン屋さんをめざしてがんばりたいです。ぜひきてください。

中山菜乃華

藤樹先生のことについていろいろな事を分かりやすく説明をしていただいてありがとうございます。「志」の意味を知りました。ほかにもいろいろなことを知りました。私の夢はCAです。なれるようにがんばります。

小幡しゅう

わたしたちのしょうらいの夢を聞いてくださってありがとうございます。わたしのしょうらいの夢はごはんやさんで、なったら先生とかみんなにぜひたべにきてもらい、おいしいって言ってほしいです。ぜひ来てください。

木下 七海

わたしのしょうらいのゆめは学校の先生です。わたしは、小学二年生の時の先生にあこがれて学校の先生になろうと決めました。大人になったらぜったいになります。

池田英怜奈

わたしの志はカフェ屋さんになることです。今できることは、りょうりを少しずつ試してみることです。これからがんばることは、土日にパンケーキを作って、お父さん、お母さん、妹に食べてもらうって「おいしい」と言われるようにすることです。

岡本 凛咲

わたしの志のしょうかいをします。わたしのゆめはバレーボール選手です。理由はバレーボールが好きで、友だちとバレーボール選手になるうとやくそくしたからです。

加地まこと

このあいだはとうじゅ先生の話をしてくれたり、志のことを話してくれたりしてありがとうございます。とうじゅ先生のことをきいてちよつと思ひ出しました。ぼくのゆめはなんでもできる人げんです。これからゆめをあきらめずにがんばってなんでもできる人げんになりたいです。



清水 結月

わたしのころろざしはほいくえんの先生になることです。わたしはほいく園をそつぎようするときほいく園の先生に「ほいく園の先生になつてきてね」と言われたからです。だから、わたしは早ね早起きにがてな算数や理科をがんばりたいです。

谷 弘誠

今まで知らなかったとうじゅ先生の色々な事がわかりました。ぼくの志は二つあります。一つ目はプロゲーマーになることです。そのため二つ目はバスケットせん手になることです。そのためにシュートやハンドリングを一時間以上することです。

田村 紗衣

この前は小学校までとうじゅ先生のことを教えにきてもらいありがとうございます。勉強をしていただけ、しらないこともあったので勉強になりました。わたしのゆめは看護師になることです。人の力になれて人を助けられるからです。がんばります。



富田 陽康

この前は、とうじゅ先生のお話をしてくださりありがとうございました。ぼくの志はパイロットになることです。そのために今頃は、元気でけんこうな体づくり、英語、自己かんりをがんばっています。

中山丈太郎

ぼくの志はりっぱなムキムキのプロ野球選手になることです。そのためにボールを投げる練習をいっぱいします。

仁賀 智基

三月七日、とうじゅ先生の話をしてくれてまことにありがとうございました。ぼくの志は、いしゃになることです。東大いがか部に行きたいから、そのために今自分にできる事は、ずかんや本で体のいろいろな部分を知ることです。

宮野 凛

わたしの志は美容師になることです。理由は人をおしゃれでかわいくしてあげたいからです。また人の役に立ちたいからです。とうじゅ先生のことを教えてくださってありがとうございました。

水谷 結鶴

この前とうじゅ先生のことを教えてくれてありがとうございました。わたしの志はテニスのプロせんしゅです。そのためにがんばることは、テニスをがんばって練習して、全国大会でゆうしょうすることです。

川村 美結

先日はとうじゅ先生のことを教えてください。とうじゅきねんのファイルやえんぴつをもってきてくれてうれしかったです。わたしの志はみんなの役に立てる人になることです。そのゆめのために、がんばっていっぱい進みます。がんばります。

○昨年度三年生の四十六名の皆さんからいただいた志の一部です。

(ほとんどの人が最初に御礼の言葉を書いてくれました。文章の構成記上なくとも大丈夫な人はその言葉を抜いています。)

皆さんがもたれた志を実現しようとされている姿を想像すると微笑ましい限りです。一人ひとりの志、応援していますよ。



賛助会員一覧

★既加入の賛助会員一覧

ご協力ありがとうございました。

- 伊丹製薬 株式会社
- ウエストレイクホテル可以登楼
- 税理士法人 淡海総合会計
- (元) 大津公証人会 白髭博文
- 大溝工業 株式会社
- 株式会社 大山建設
- 岡本アルミ建材 株式会社
- 川島酒造 株式会社
- 川島織布 株式会社
- 有限会社 クリエイト・マエダ
- 株式会社 Grow's
- 株式会社 桑原組
- 有限会社 宏和商事
- 税理士法人 小畑会計事務所
- 株式会社 才川食品店
- 佐治タイル 株式会社
- 株式会社 澤村
- 株式会社 シグマックス
- 清水安三記念館
- 有限会社 白浜荘
- 新旭電子工業 株式会社
- 杉橋建設 株式会社
- ソエダ 株式会社
- 高島鋳建 株式会社
- 田中マネジメント事務所

- 樽野工業 株式会社
- 株式会社 TADコーポレーション
- 鉄屋商事 株式会社
- 寺子屋まなごし童心塾
- 有限会社 天平フーズ
- 株式会社 戸井薬局
- とも栄 藤樹街道本店
- 株式会社 ナカサク
- ナカシヨウ 株式会社
- 株式会社 中田運送
- 中村印刷 株式会社
- 株式会社 中村測量設計
- ニツケイ工業 株式会社
- 八田建設 株式会社
- 有限会社 馬場塗装
- 戸次会計事務所
- 株式会社 ホリゾン
- 有限会社 丸三旅館
- 株式会社 ミツホ工業
- 株式会社 森下工業
- 株式会社 ヨシダヤ

(五十音順)

★新規賛助会員募集中!

令和六年度も新規にご加入いただける賛助会員(企業様)を募集しています。

ご紹介していただける企業様がありましたら、ぜひご紹介をお願いいたします。